

2025 年 12 月 2 日

各 位

会 社 名 い ち ご 株 式 会 社
代 表 者 代表執行役会長 スコット キャロン
(コード番号 2337 東証プライム)
問合せ先 常務執行役財務本部長 坂松 孝紀
(電話番号 03-4485-5221)
www.ichigo.gr.jp

いちご物流施設開発プロジェクト 第 5 号「いちご豊川物流センター」竣工のお知らせ

当社は、人々の豊かな暮らしを支える「サステナブルインフラ企業」です。

心を込めて、現存不動産に新しい価値を創造する心築（しんちく）を軸とした事業モデルを展開しています。このたび、いちごとして 5 件目となる物流施設開発案件が竣工を迎えましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 本プロジェクトの背景

昨今、EC 取引の拡大等による輸送の小口化・多頻度化、生産年齢人口の減少によるドライバー不足等が物流システムのボトルネックとなっており、高度に自動化された新しい基幹物流網を構築し、その効果を全国へ波及させることが重要課題となっております。また、物流の「2024 年問題」は、地域産業の成長・発展や地域物流の機能維持における喫緊の課題となっております。

このたび、関東圏で物流および建設事業を営む株式会社拓洋（以下、「拓洋」という。）と連携して、関東圏以外で初となる愛知県にて「いちご豊川物流センター」の竣工を迎えることとなりました。

当社は、本物流センターに加えて、同様のスキームにて他にも物流センターを開発中で、引き続き、サステナブルな、顧客目線に沿った物流施設開発に全国で注力してまいります。

■ 外観



■ 倉庫内観



2. 「いちご豊川物流センター」の概要

いちご豊川物流センターは、当社 100%子会社であるいちご地所株式会社（以下、「いちご地所」という。）が施主となり、2024 年 9 月に着工、2025 年 11 月 28 日に竣工し、拓洋が設計・施工、マスターリースを行っております。

本物流センターは、愛知県により埋め立て分譲された工業団地内に位置し、東三河エリアの消費地に近接していることに加え、2025 年 3 月に全線開通した国道 23 号明豊道路「豊川為当 IC」まで約 3.3km と高い交通利便性を有し、名古屋から浜松まで広域配送が可能な立地となっております。

なお、本物流センターは、EC 事業者様による賃借が内定しております。

所 在 地：愛知県豊川市御津町御幸浜二号 2 番 13

ア ク セ ス：国道 23 号明豊道路「豊川為当 IC」約 3.3km

敷 地 面 積：18,325.68 m² (5,543.52 坪)

延 床 面 積：9,973.60 m² (3,017.01 坪)

構 造：鉄骨造 平屋建て

施 主：いちご地所株式会社

設計・施工：株式会社拓洋

着 工：2024 年 9 月

竣 工：2025 年 11 月

3. 業績に与える影響

本件による影響は、2026 年 2 月期の連結業績予想に織り込んでおります。

以 上